



南九州市

社協だより

令和6年3月5日 第19号

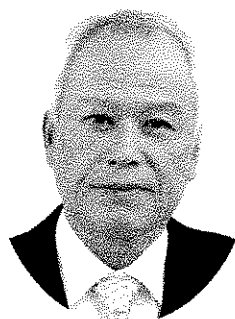


社会福祉法人 南九州市社会福祉協議会

- 本所・
知覧支所
〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡17848番地
(南九州市知覧老人福祉センター内)
TEL (0993) 83-3961 FAX (0993) 83-3962
TEL (0993) 83-4828 (デイサービス)
- 顚娃支所
〒891-0702 鹿児島県南九州市顚娃町牧之内2606番地
(南九州市顚娃老人福祉センター内)
TEL (0993) 36-1257 FAX (0993) 36-1267
- 川辺支所
〒897-0215 鹿児島県南九州市川辺町平山3234番地
(南九州市役所川辺庁舎別館内)
TEL (0993) 56-5450 FAX (0993) 56-5488

ボランティア活動センター
心配ごと相談所
通所介護事業所(デイサービス)
生活支援体制整備事業
福祉サービス利用支援事業
生活困窮者自立相談支援事業
かごしまおもいやりネットワーク事業
ふれあいネットワーク

日本赤十字社 南九州市地区
南九州市共同募金委員会



会長あいさつ

皆様におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに元旦夕方に発生致しました能登を震源とする「令和6年能登半島地震」により被害に合われた皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。被害を受けられた皆様の安全と1日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、旧年中は、本会の事業運営・活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、事業推進にあたり社協会費、赤い羽根共同募金、日本赤十字社会費募集につきましては、市民の皆様、企業・団体の皆様方にコロナ禍で大変なご苦労の中、多くのご協力を賜り誠にありがとうございました。とりわけ各地区公民館長・自治会長の皆様には取りまとめ等にご協力いただき重ねてお礼申し上げます。

近年は地球規模で進む気候変動による自然災害、国と国との紛争、物価高騰など様々な変化の波が私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。また、長引くコロナ禍社会の中で地域を取り巻く福祉の環境は、団塊の世代が後期高齢年齢を迎える2025年を目前に大きな転換期となっています。

地域社会においては社会参加と自立的な暮らしを最期までおくることのできる「地域共生社会」の実現に向けて取組まれております

社会福祉法人 南九州市社会福祉協議会

会 長 森 田 隆 志

が、福祉問題のみならず様々な社会問題が課題となっています。親の介護で離職し再就職できずに貧困に陥るケースや、施設入居や死亡に伴う空家問題、災害時における要支援者避難問題、高齢化・認知機能低下による金銭管理、ゴミ出し、移動手段・買い物の問題、近隣との交わりをもたない引きこもり問題など複雑に絡む困難事例が増加しており、他機関との協力がなければ解決できない様々な地域生活課題が顕在化しています。そして、これらの問題を解決するため、窓口による「相談支援体制」から当事者に寄り添って解決する「寄り添い支援体制」が重要視されています。

本会是这样した地域社会ニーズの把握・支援体制に努め、民間の自主的な福祉活動の中核となり、本市より受託している生活支援体制整備事業をはじめ、生活困窮者自立支援制度における生活困窮者支援を通じた就労支援や通所介護事業・福祉教育の推進、コロナ特例貸付後の償還・相談支援等の充実を図るなど、市民の皆様が「いつまでも住み慣れた地域で安心して生活できる住みよいまちづくり」に更なる努力をしてまいります。引き続き市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに本年も皆様にとりまして幸多き年になりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人南九州市社会福祉協議会 会長表彰

1 民生委員児童委員・主任児童委員（6名）

地域名	氏 名	地域名	氏 名	地域名	氏 名
顥 娃	上木原 いくよ	知 覧	菊 永 寛 恵	川 辺	田 辺 昭 弘
顥 娃	湯 田 幸 二	知 覧	木佐貫 明 美	川 辺	鮎 川 ゆり子

2 社会福祉施設の長及び職員（29名）

区 分	地域名	氏 名	所 属
高齢者福祉	顥 娃	江 平 真 矢	特別養護老人ホーム ビハーラ
"	顥 娃	藤 田 雄 三	"
"	顥 娃	橋 口 純 代	こぎく園大川デイサービスセンター
"	顥 娃	松 田 雄 二	"
"	顥 娃	田 野 尻 実	こぎく園福祉給食宅配センター
"	知 覧	福 重 知 尋	特別養護老人ホーム 憩いの里
"	知 覧	濱 畑 岬	"
"	知 覧	福 重 智 幸	"
"	知 覧	取 違 み ゆ き	憩いの里デイサービスセンター
"	知 覧	平 野 継 雄	養護老人ホーム 寿楽園
"	知 覧	福 留 純 一	"
障害者福祉	顥 娃	藤 村 千 鶴	介護・支援事業所 聖の郷
"	顥 娃	山 中 由 香	障害者支援施設 榎山学園
"	顥 娃	西 山 麻 美 子	"
"	顥 娃	深 澤 新 治	更生会 給食センターつどい
"	顥 娃	玉 井 郁 代	"
"	顥 娃	澤 木 智 子	"
"	顥 娃	萩 原 千 江	"
"	顥 娃	田 淵 雄 介	"
"	顥 娃	木 佐 貫 真 里	"
"	顥 娃	平 峰 知 江	"
"	顥 娃	岩 下 翔 太	"
"	顥 娃	蓮 子 晃 平	"
"	顥 娃	菊 永 昇 吾	"
"	顥 娃	山 下 芳 幸	"
"	顥 娃	鯨 島 由 基 美	"
"	顥 娃	東 直 志	"
児童福祉	顥 娃	新 村 明 日 香	南九州勝縁こども園
"	顥 娃	高 江 佳 子	"

3 自立更生への努力が他の模範となる者（1名）

地域名	氏 名	所 属
顥 娃	濱 田 正 司	障害者支援センターすてっぷ（推薦団体）

4 地域福祉社会のなかで市民の模範となる者（4名）

地域名	氏 名	所 属
知 覧	眞 茅 愛 心	南九州市立 知覧中学校 1年生
知 覧	岡 部 優 成	" 1年生
知 覧	池 田 雄 翔	南九州市立 松ヶ浦小学校 6年生
川 辺	松 蘭 奈 々	南九州市立 大丸小学校 5年生

5 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業に積極的に取り組む優秀校（4校）

地域名	学校名	地域名	学校名
知 覧	松 ヶ 浦 小 学 校	知 覧	松 山 小 学 校
知 覧	中 福 良 小 学 校	川 辺	大 丸 小 学 校

令和4年度資金収支計算書 (自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

【事業活動による収入】		単位：円	【事業活動による支出】		単位：円
勘定科目	決算額		勘定科目	決算額	
1 会費収入	5,990,500		1 人件費支出	50,535,392	
2 寄付金収入	6,467,563		2 事業費支出	9,486,315	
3 経常経費補助金収入	34,663,453		3 事務費支出	4,801,298	
4 受託金収入	28,104,884		4 貸付事業等支出	240,000	
5 貸付事業等収入	160,000		5 共同募金配分金事業費	4,180,000	
6 地域福祉活動事業収入	2,208,230		6 助成金支出	8,400	
7 負担金収入	0		事業活動支出計	69,251,405	
8 介護保険事業収入	2,626,640		【施設整備等による支出】		
9 受取利息配当金収入	1,455		1 固定資産取得支出	0	
10 その他の収入	74,256		施設整備等支出計	0	
事業活動収入計	80,296,981		【その他の活動による支出】		
【施設整備等による収入】			1 積立資産支出	9,000,929	
1 施設設備等補助金収入	0		その他の活動支出計	9,000,929	
施設整備等収入計	0		支出計	78,252,334	
【その他の活動による収入】					
1 積立資産取崩収入	0		当期資金収支差額計	2,044,647	
その他の活動収入計	0		前期末支払資金残高	11,811,068	
収入計	80,296,981		当期末支払資金残高	13,855,715	

貸借対照表（令和5年3月31日現在）				単位:円	
資 産 の 部		当年度末	負 債 の 部		当年度末
流動資産		23,292,029	流動負債		12,288,471
現金預金		22,945,029	事業未払金		8,498,899
事業未収金		347,000	預り金		72,250
			職員預り金		865,165
固定資産		62,833,168	賞与引当金		2,852,157
基本財産		3,000,000	固定負債		0
その他の固定資産		59,833,168	負債の部合計		12,288,471
			【純資産の部】		
			基本金		3,000,000
			その他の積立金		58,882,174
			次期繰越活動増減差額		11,954,552
			純資産の部合計		73,836,726
資産の部合計		86,125,197	負債及び純資産の部合計		86,125,197

事業実績・決算、事業計画・予算関係書類は、本所、各支所において閲覧することができます。

南九州市社会福祉協議会 活動事業
令和4年度

【活動事業】

- | | | |
|------------------------------|------------------|----------------------|
| 1 法人運営事業 | 2 地域福祉活動推進事業 | 3 共同募金配分金事業 |
| 4 ボランティア活動事業 | 5 心配ごと相談事業 | 6 老人福祉センターの経営 |
| 7 生活支援体制整備事業 | 8 デイサービス事業 | 9 福祉サービス利用支援事業 |
| 10 生活福祉資金等貸付事業
(緊急小口貸付事業) | 11 生活困窮者自立相談支援事業 | 12 かごしまおもいやりネットワーク事業 |
| | 13 南九州市共同募金委員会 | 14 日本赤十字社南九州市地区 |

令和5年度南九州市地域福祉推進大会 開催

令和5年度南九州市地域福祉推進大会が、令和6年1月27日（土）、南九州市知覧文化会館において盛大に開催されました。

コロナ禍により、令和2年度から中止を余儀なくされ、今回4年ぶりの開催となりました。

大会においては、オープニングアトラクションとして社会福祉法人更生会の皆さまによります国民文化祭での演奏を放映させていただき、講演は、吉本興業株式会社鹿児島県住みます芸人として、ご活躍中の「仮屋竹洋氏」による「過疎地へ笑顔をお届けのパン屋さん」と題して、ご自身の地域活動を楽しくお話いただきました。

また、講師の仮屋氏は、認知症キャラバンメイトとして、認知症についての理解を広める活動にご尽力されており、今回の講話でもご自身の活動や、キャラバンメイトとしてのお話もいただきました。大会終了後はロビー等で参加者の相談に応じていました。



南九州市地域福祉推進大会



総合司会の東垂水さん（薩南工3年生）



大会会場の様子



南九州市社会福祉協議会会長表彰の様子



主催者挨拶 森田 社協会長



来賓祝辞 南九州市長 塗木 様



来賓祝辞 南九州市議長 今吉 様

南九州市地域福祉推



講師 仮屋 竹洋 氏



参加者と吉本新喜劇のネタを披露

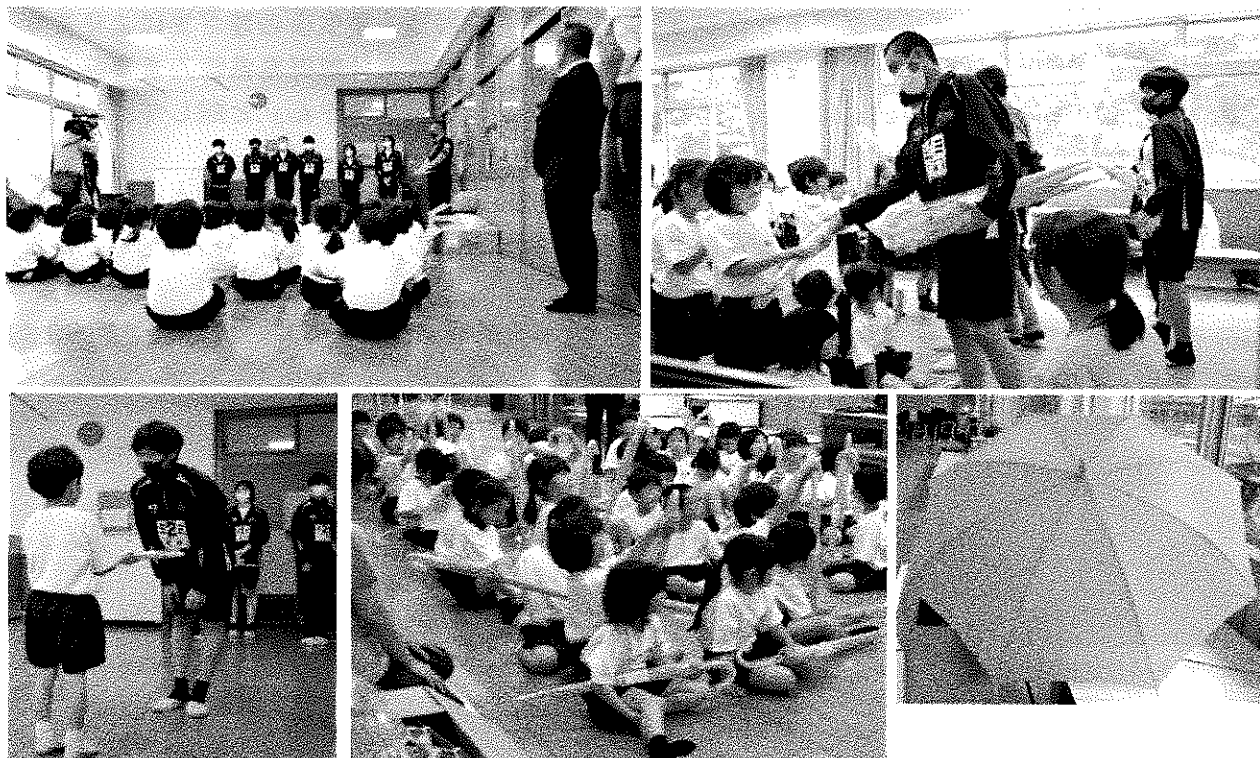


大会終了後、講師自ら相談を聞く様子

令和5年度 新入学児童へ激励安全傘贈呈

南九州市社会福祉協議会では、南九州市内の全小学校新入学生へ、地域で子供たちを見守る目印として、黄色い傘を平成19年度から毎年贈呈しております。

子どもたちが、雨の日も安心して、元気よく登下校していただければと思います。



(安全傘の贈呈の様子) 職場体験中の知覧中学校生徒から新1年生へ

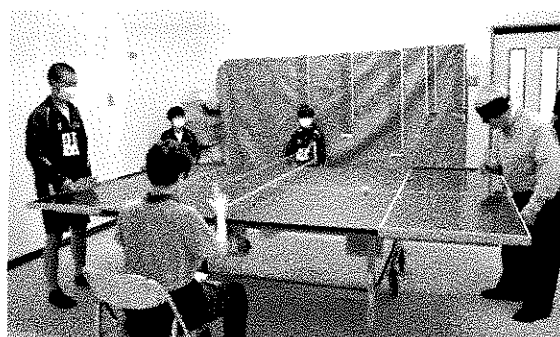
職場体験学習

令和5年5月16日・17日・18日の3日間、南九州市立知覧中学校3年生6名が職場体験学習として、社会福祉協議会の仕事について体験しました。

社会福祉協議会では、地域福祉を豊かにし、住民が安心して過ごせるように、いろいろな事業を展開しており、多くの体験をしていただきました。



(緩和型デイサービスでの交流)



(サウンドテーブルテニスを体験)



(日本赤十字社南九州地区) 災害時の非常食炊出しを実習中

令和5年度 手話教室開催

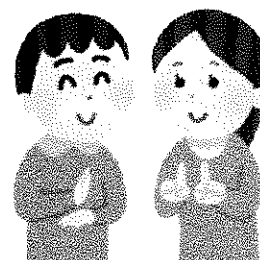
南九州市社会福祉協議会では、「手話をいっしょにはじめませんか？」を合言葉に手話教室（南九州市手話奉仕員養成講座）を開催いたしました。

6月から開講し7カ月間の全講座29回という長丁場の講座でしたが、受講生の皆さんは最後まで楽しく学ぶことができたようです。

修了証を片手に、皆さん笑顔での閉講となりました。お疲れ様でした。

令和6年度の募集は5月頃、全世帯にチラシ配布予定です。

是非お申し込みください。お待ちしております。



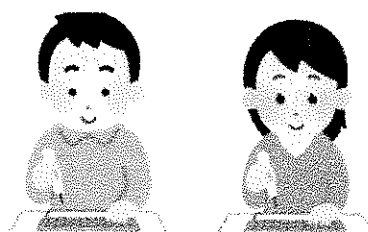
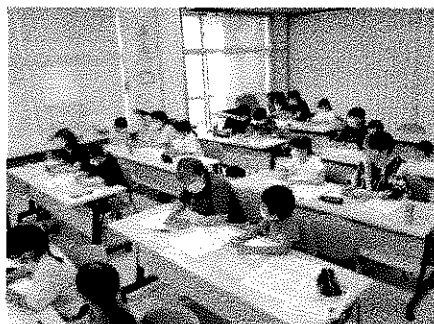
入門課程



基礎課程

夏休み「点字の学び場」開催

夏休みの期間を利用して、視覚障害者への理解を深める目的として、「点字の学び場」を開催いたしました。「街角や生活用品の中でよく見かける点字を学んでみよう」をテーマに、身近な場所にある点字について、講師と一緒に体験を通じて学びました。



（洗濯機に表示されている点字を解説）
日用品の点字について、講師に質問しています。



（福祉用具の説明）
視覚障害者が日常生活で使用している福祉用具のアイデアに興味深々



（点字器で点字打ちの体験）
盲学校1年生の宿題「目打ち」を一生懸命打っています。

サマーボランティア体験研修開催

ボランティア体験を通して、思いやりの心や、共に生きる福祉の心を育むとともに、ボランティア活動をはじめるきっかけづくりを目的として南九州市内の中・高校生に夏休みを利用してサマーボランティア体験を実施しております。（救急法や非常食炊き出し訓練を体験いたしました）



颯娃中学校



颯娃高等学校

南九州市ボランティア協力校へ福祉体験

南九州市社会福祉協議会では、福祉の心を育む目的として、市内の各小学校へ福祉学習の支援を行っています。

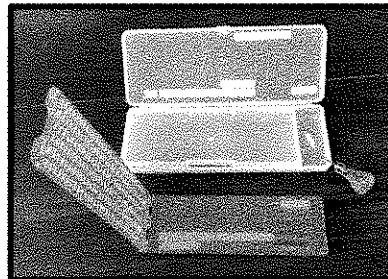


（松山小学校4年生の福祉学習）福祉のお話や高齢者疑似体験と車いす介助の学習の様子

南九州市社会福祉協議会で実施している福祉学習



疑似体験セット



オリジナル点字器



車いす介助

南九州市社会福祉協議会では、南九州市内の全小・中学校と県立各高等学校をボランティア協力校として登録いただいております。福祉体験学習の企画及び講師派遣を行っています。

また、学校内でのボランティア活動の一助として、市民や企業の皆さま方からお預かりいたしました、赤い羽根共同募金を南九州市内の全小学校・中学校・高等学校にボランティア協力校助成金（赤い羽根共同募金配分金事業）として交付しております。

福祉体験により、相手の気持ち・心を感じ、ボランティア活動を通じて、子供たちの「こころを育てる」活動を実施しております。

問い合わせ：担当 ボランティアセンター 瀬戸口・吉崎

南九州市赤十字奉仕団 非常食炊き出し訓練

南九州市赤十字奉仕団は、南九州市地域女性連絡協議会のメンバーを中心に、赤十字の理念のもとさまざまな活動を行っています。今回災害時の食の確保として、避難所等で行われる非常食の炊き出しの訓練や、人命救助の際に必要なAED（自動体外式除細動器）操作や心肺蘇生法を学びました。



（非常食の調理風景）皆さん慣れた手つきで、テキパキと袋詰め

AEDの操作を学びました

南九州市災害ボランティアセンター設置訓練

令和5年9月3日南九州市川辺町清水地区（清水小学校）で令和5年度南九州市総合防災訓練が実施されました。南九州市社会福祉協議会では、災害発生後、被災者へのボランティア活動の拠点として、災害ボランティアセンターを設置いたします。今回の総合防災訓練においては、担当地区の民生委員さんやゴールドクラブ会員の方々にご協力いただき、センター運営訓練を実施しました。

災害ボランティアセンターにおける活動の流れ

（南九州市総合防災訓練での活動の様子）



① ニーズ受付（相談） ⇨



② ボランティア受付（受入れ） ⇨



③ オリエンテーション ↓



⑥ 活動報告 ⇐



⑤ 救援活動 ⇐



④ マatching・グループing

南九州市社会福祉協議会では、被災地への職員派遣や、災害ボランティアセンター運営担当者研修など、災害発生時への備えを随時行っております。

一緒に活動してみませんか？

南九州市身体障害者協会

当協会では、誰でも楽しく、競い合うことより体を動かすことに重きを置いたスポーツ（ニュースポーツ）の体験活動などを通じて会員同士の交流を実施しております。障害者の皆さま、一緒に楽しんでみませんか？ 会員募集中です！



（ディスクゴルフを体験しました）



（ボッチャの体験指導を受けました）

知覧町視覚障害者協会

私たちは、毎週火・金曜日に南九州市知覧老人福祉センターの会議室で、サウンドテーブルテニス（視覚障害者卓球）で汗を流しています。

視覚障害者の皆さん・健常者の皆さん、一緒に汗を流しましょう！仲間大募集中です！



（知覧特攻杯卓球大会の様子）



（仲間と楽しんでいます）

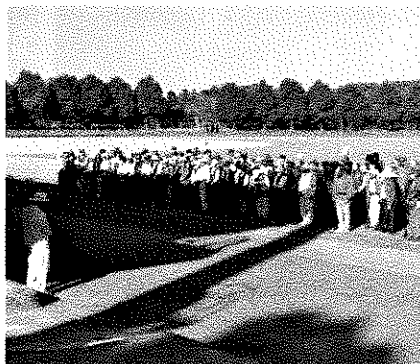
南九州市ゴールドクラブ連合会

当連合会では、高齢者同士の生きがいや交流を通じ、いつまでも楽しく過ごせるよう会員の仲間と色々なことに挑戦しております。会員大募集中です！

（興味のある方は南九州市知覧老人福祉センターまでご連絡ください）



（ペタンクの体験指導）



（交流グラウンドゴルフ大会）



（研修会 ちゃんサネさん！ありがとう）

金森真理子	安田マキ	(松ヶ浦)	小田代 洋	チネ	(小田代)	今給黎佐和子	利男	(天神坊)	池崎 順一	昌幸	(古殿上)	古市 ノシ	健藏	(古市)	
志々目 衛	サダ子	(池之内)	横峯 英子	民幸	(横峯)	泊 ナリ子	寶治	(上山田中福良)	外菌 広巳	トシ子	(今村)	二宮 スミ	弘志	(諸妻)	
菊永 隆明	フシ	(菊永)	後藤 忠幸	サチ子	(後岳北)	中鉢 禮子	吉春	(下村)	鶴田 寛明	キヨ	(横手町)	桐木平キクエ	三夫	(桐木平)	
有馬美智代	上木原イサ子	(上木原)	村永 展義	シツ子	(杉場)	有菌 良子	有村美代	(迎方)	深野木重盛	百合子	(深野木)	西 敬子	ムツ子	(田部田六丁)	
折田 一恵	敏子	(打出口)	牧添タケ子	學	(霧出)	西 高広	まつ子	(永田西)	新屋 悦郎	ノリ子	(永田上)	芝原 裕子	秀美	(佐々良上)	
松清 貞文	チノ	(横井場)	前田文三郎	和子	(中郡町)	南田 和博	和子	(島内)	砂山 敬子	児玉良子	(稲荷町)	二宮加代子	西 ヒメ	(城の後)	
永澤フサ子	敏廣	(西塩屋)	植村チエ子	秀光	(門之浦)	東 弘徳	スガル	(管内)	宮内 文晴	久子	(松崎)	石之神美智子	敏美	(松崎)	
上木原 林	ふじ子	(上木原)	菊永ハル子	康雄	(松山)	西 寿	ナミ子	(永田西)	向江 鈴代	利幸	(中央二)	床並 修一	力	(新町)	
村永 佳子	城ヶ崎ハツナ	(下郡北)	菊永 英勝	エミ	(菊永)	高崎 敏博	エル	(打木谷)	内匠 順子	武雄	(清水)	松原 洋子	幸雄	(輪屋)	
小田代正志	ムツ子	(小田代)	松山 秋則	崎池梨沙	(松山)	上久保信也	文治	(野間大久保)	折田 幸則	ツエ	(柳)	中久保ノリ子	敏郎	(野間大久保)	
清藤 芳幸	タエ	(下郡南)	田中ヒロ子	純義	(中郡町)	大坪 一弘	辰子	(田部田六丁)	田中由紀子	國廣	(中通)	川原 キヨ	早雄	(川原)	
中木原義政	スマ	(中木原)	室屋 一夫	ミフ	(和田)	五反田貞子	初男	(藤の下)	中禮 敏治	シツコ	(城の前)	中村 正一	スミ	(城の前)	
橋口 泰博	チエ	(上郡)	掲載希望なし	13件		有菌 正伸	芳子	(平山下)	川原ノリ子	清治	(小野)	和田 末治	悦子	(桑水流)	
力竹加代子	稔	(新町)				下野寿美男	スミエ	(野間大久保)	三浦 繁子	健二	(天神坊)	宇都 浩二	ヒロ子	(中の前)	
田代 静夫	イツ子	(加治佐)				前原 寿己	澄子	(古市)	刈川みつえ	哲夫	(松崎)	橋口 實	テル	(平山上)	
菊永 久子	尚	(新町)				牧田リツ子	中禮サチ	(高田中福良)	柏原美代子	西 勝郎	(佐々良上)	古市 啓二	壽次	(古市)	
大賀 政子	邦雄	(門之浦)	尾込 哲郎	西 教生	(宮中福良)	五反田涉吉	ヨシ	(古殿下)	東 武己	ミツ子	(島)	芝原 美加	敬信	(佐々良上)	
菊永壽恵子	護	(菊永)	肥後フヂ子	昭典	(松尾城)	北 みゆき	西 康夫	(仁之野)	下之園由美子	誠	(松崎)	橋口 修	浩代	(小河路)	
肝付 優子	良一	(堤之原)	佛淵 浩二	エミ	(諸妻)	椎原千世子	和成正昭	(中央二)	有村 秀男	ミツ子	(川原山)	前田 睦仁	フミ子	(杵木)	
吉田いつ子	和人	(西塩屋)	牧田より子	政廣	(城の後)	原口 親弘	トキエ	(下之口)	有村 茂子	良一	(向江町)	野元 優子	桑波田弘子	(川原町)	
五反田次男	スミ子	(新町)	桑代 裕子	満男	(桑代)	桑代 敏弘	千里	(新町)	中島 厚一	博文	(管外)	前田 里美	和子	(小野)	
折田 敏弘	ヒナ	(浮辺)	道上 親治	サツ	(東塩屋)	瀧川 良一	勉	(手巻)	田中 政隆	育郎	(小野)	高崎 武広	高崎當雄	(中福良)	
浮邊 一吉	洋子	(霜出)	霜出 孝洋	スミ	(中郡町)	城ヶ崎政治	陸義	(打出口)	江平 純一	満海	(後岳北)	宮原 路江	鶴園 雪子	通也	(佐々良上)
宮原 路江	満海	(後岳北)	鶴園 雪子	通也	(佐々良上)	牧角 猛	洋子	(川原町)	宇都 浩二	隆雄	(中の前)				

川辺地域

香典返し寄付

寄付者名	故人名	(自治会)	五反田涉吉	ヨシ	(古殿下)	下之園由美子	雅美	シツコ	(桑水流)	西 百合子	徳雄	(田部田六丁)	敬信	(佐々良上)	
尾込 哲郎	西 教生	(宮中福良)	北 みゆき	西 康夫	(仁之野)	有村 秀男	ヒノ	(島内)	神菌 トシ	静男	(天神)	豊子	(今村)	笑子	(迎方)
肥後フヂ子	昭典	(松尾城)	椎原千世子	和成正昭	(中央二)	有村 茂子	良一	(向江町)	吉留あけみ	土器園清耕	(大山)				
牧田より子	政廣	(城の後)	原口 親弘	トキエ	(下之口)	有村 茂子	勝昭	(天神)	大坪 富雄	笑子	(今村)				
桑代 裕子	満男	(桑代)	桑代 敏弘	千里	(新町)	中島 厚一	博文	(管外)	前田 里美	和子	(小野)				
原口 勲	多恵子	(仁之野)	西 敬子	久永トシ子	(野間中福良)	前原 茂子	勝昭	(天神)	吉留あけみ	土器園清耕	(大山)				
中島 厚一	博文	(管外)	菊野竜一郎	光郎	(田部田六丁)	有菌由紀子	一典	(今田下)	大坪 富雄	笑子	(今村)				
前田 里美	和子	(小野)	安山 茂	セツエ	(荒殿)	小橋 睦子	敏郎	(君野)	内倉 頼男	笑子	(迎方)				
桑水流裕二	和晃	(桶原)	前田 初男	サチ	(小野)	日置 鐘子	敏郎	(下里)	松木田美智子	ナエ	(塩入)				
田中 政隆	育郎	(小野)	高崎 武広	高崎當雄	(中福良)	橋口 四郎	昌興	(川原町)							
図師田カズ子	義男	(野間里)	有菌 トシ	次徳	(藤の下)	青屋 弘子	俊男	(諏訪)							
橋口 フク	最治	(平山下)	桐木平和夫	シツ子	(桐木平)	桃菌 武子	隆雄	(中の前)							
西 勝藏	澄子	(仁之野)	藏元りつ子	孝夫	(野間中福良)	宇都 浩二	隆雄	(中の前)							
鶴園 雪子	通也	(佐々良上)	牧角 猛	洋子	(川原町)	宇都 浩二	隆雄	(中の前)							

掲載希望なし 8件

香典返し寄付

川辺地域



A black and white line drawing of two small, round, winged creatures. The creature on the left is slightly larger and wears a bow on its head. Both creatures have large, expressive eyes and are holding a heart-shaped object in their hands. They appear to be standing on a simple ground line.

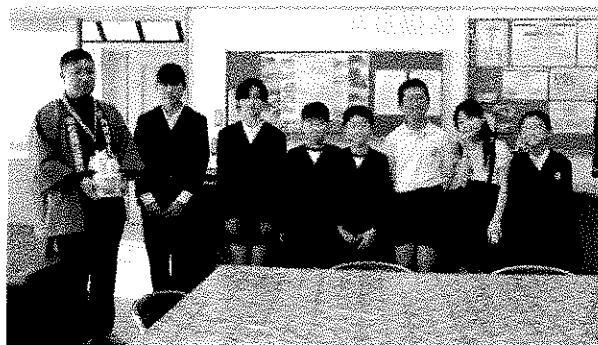
令和5年度協力額

戸別募金	4, 094, 709円
街頭募金	42, 230円
法人募金	469, 626円
学校募金	113, 632円
職域募金	68, 478円
個人・その他	126, 413円



この財で集まった革命軍。
この財の過半はこのために使われるが、
半分の生活や防衛の財政資金に使われる。
兵符管理や防衛の監督をエドワードが、
攻撃する人をサポートする資金をエドワードが、
兵符管理、生活、防衛、兵符管理、
その財の貯蓄金より使われるもの、
兵符管理、生活、防衛、兵符管理、

資金あるお金、募金の子供。
赤い羽根共同募金



霜出小学校の児童一同



大丸小学校の児童一同

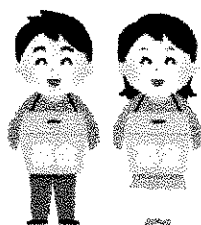


義援金額

令和5年台風第2号等大雨災害義援金	30,000円
令和5年7月7日からの大雨災害義援金	20,676円
2023年トルコ・シリア地震救援金	58,984円
ウクライナ人道危機救援金	192,269円
イスラエル・ガザ人道危機救援金	2,990円



全校生徒で取り組んだ令和6年能登半島地震
災害義援金を手渡す頤娃中学校生徒会の皆様



令和6年1月31日時点

受付分区	義援金額
顯娃分区	2 1 7, 2 3 7円
知覽分区	2 0 0, 2 2 1円
川辺分区	2 9 7, 3 1 9円
合 計	7 1 4, 7 7 7円

みなさまのご厚意に感謝いたします。

次の方々から、寄付金・寄贈品のご厚意が本会に寄せられました。ありがとうございました。(令和6年1月時点)

○有限会社 南洲メディカル 様

○令和6年南九州市二十歳のつどい実行委員会 様

○床並 浩幸 様



本市地域福祉推進の一助として、赤い羽根共同募金会へご寄付いただきました。

営業課長 築地 恒平 様 (左)



令和6年「二十歳のつどい」実行委員会様から社会福祉事業の一助としてご寄付いただきました。

令和6年南九州市

「二十歳のつどい」実行委員の皆様



全国障害者スポーツ大会の南九州市開催にあたり、車椅子5台をご寄付いただきました。

寄贈者 床並 浩幸 様 (熊本県在住)

代理人 田中 昌昭 様 (右)

災害時の義援金受付について (日本赤十字社南九州市地区)

日本赤十字社では、被災地の方々を支援するため、災害ごとに義援金を受け付けています。お寄せいただきました義援金は、被災都道府県に設置される義援金配分委員会へ全額をお送りします。義援金は同委員会が定める配分基準に従って、市区町村等の自治体へ配分され、被災地の方々の生活支援に役立てられます。(日本赤十字社防災業務計画 義援金の受付及び配分)

国内義援金と海外救援金の流れ



国内義援金

国内外の
個人・法人
の皆さま



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

義援金配分委員会

各被災都道府県ごとに設置
義援金配分委員会を通じて全額被災者の皆さまへ現金で渡されます。

被災市町村

被災者の
皆さま

海外救援金

国内外の
個人・法人
の皆さま



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字が行う支援事業
(海外で発生した災害や紛争による被災者を支援)

被災者への医療や衣食住の支援といった
緊急救援や復興支援、健康問題に苦しむ
人々の状態や改善するための保健衛生活
動を展開します。



現在の義援金・救援金受付 (日本赤十字社 南九州市地区 取扱い)

・国内災害義援金

受付期間 (延期の可能性もあり)

令和6年能登半島地震災害義援金

2024年1月4日 から2024年12月27日まで

令和5年7月7日から的大雨災害義援金

2023年7月13日 から2024年3月29日まで

・海外救援金

受付期間 (延期の可能性もあり)

イスラエル・ガザ人道危機救援金

2023年10月17日から2024年3月31日まで

ウクライナ人道危機救援金

2022年3月2日 から2024年3月31日まで

アフガニスタン人道危機救援金

2021年9月22日 から2024年3月31日まで

バングラディシュ南部避難民救援金

2017年9月22日 から2024年3月31日まで

中東人道危機救援金

2015年4月1日 から2024年3月31日まで